

金沢錦丘中学校学校再開にあたって

1 基本方針の作成

別紙のとおり、「新しい学校生活様式〈金沢錦丘中学校〉」を取りまとめましたので、ご一読ください。

2 学校に登校させるにあたってのお願い

- (1) 登校前に自宅で検温を行い、配付された健康チェック票に必要事項を記入し、生徒に持たせてください。
- (2) 37.5℃以上の発熱がある場合や咳等の症状がある場合は、登校を控えてください。また、登校後、生徒が体調を崩したり、熱が出たりした場合は、連絡をし、迎えをお願いすることがありますので、ご了承ください。また、登校への不安がある場合は欠席されてもかまいません。欠席する場合は、学校へ連絡してください。
- (3) コロナウイルス感染症の予防のため、マスク着用での登校をお願いします。
- (4) 公共交通機関の利用に不安があり、自転車通学を希望する場合は、臨時に許可することになりました。事前に配布した案内を熟読の上、希望する場合は、担任に申し出て手続きを行ってください。
- (5) 公共交通機関の利用に不安があり、個々の判断で学校近隣まで自家用車で送迎する場合は、本校前道路や近隣の小路を避け、道幅に余裕のある安全な場所での乗り降りをお願いします。

3 学校生活について

(1) 授業について

- ① 本校の授業は、教科教室をベースに生徒が教科ごとに教室を移動していますが、当面の間、次のように行い、生徒の移動を最小限にします。
 - ・国語、社会、数学、英語、道徳、総合的な学習の時間、学級活動は、自分の教室をベースに授業を行います。
 - ・数学で少人数授業を行う場合は、自分の教室と多目的教室及びミーティングルームを使用します。ミーティングルームは、他の教室より狭いため、空気清浄機を置くなど、感染予防に努めます。
 - ・英語で少人数授業を行う場合は、自分の教室と英語教室を使用します。
 - ・理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭は、教科の特性上、特別教室や体育館などで実施します。
 - ・体育の着替えは、更衣室と柔道場、剣道場で行い、十分なスペースを確保し、三密を避けます。
- ② 授業での生徒の間隔は、前後左右1m以上空けます。教師と、その前に座る生徒との間隔も十分にとります。
- ③ 教室の天窓、出入り口のドアは常に開けておき、空気の流れを保ちます。
- ④ 授業の最初と最後のあいさつは、座ったままで行います。授業中の発言も座ったままで行い、話し合いは横並びで行うようにします。
- ⑤ロッカー前が密にならないように、授業の道具はリュックに入れ、机の横にかけておきます。
- ⑥ 授業で共通するものを使用した場合は、手洗いやアルコール消毒の指導を徹底します。

(2) 休み時間について

- ① こまめな手洗いをするよう指導します。
- ② 他の人に近づきすぎず、大きな声で会話したりむやみに集まったりしないよう指導します。
- ③ 授業をより計画的に行い、休み時間とあわせて、教室の換気、トイレ、手洗い等の時間を十分に確保し、生徒が密にならないよう配慮します。

(3) 昼食について

- ① 会話をしないで昼食をとるよう指導します。
- ② 弁当の下には、ハンカチなどを敷くよう指導しますので、ご協力をお願いします。

(4) 清掃活動について

- ① ほうきによる掃き掃除は、これまでどおり行います。ぞうきんと布モップは、当面の間、使用を取りやめます。
- ② 机、窓、戸の拭き掃除は、ペーパータオルを使ったものとします。
- ③ 廊下やオープンスペースの清掃は、紙モップによる清掃とします。
- ④ 階段清掃は、ほうきによる掃き掃除と紙モップで行います。
- ⑤ トイレ清掃とゴミ袋の回収、清掃場所以外の消毒は、教師が行います。

(5) 部活動について

部活動が再開された場合、次のように取り組みます。

- ① コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に行った活動とします。
- ② 部室は短時間での使用とし、換気は十分に行います。
- ③ 部活後は、手洗いやアルコール消毒の指導を徹底します。
- ④ 下校時は、汗をしっかりと拭かせるなど健康上の指導を行った上で、部活動の服装のまま下校させることもあります。

4 その他

- (1) 教室の燃えるごみのゴミ箱は、足ペダルの蓋付きのものを使用します。
- (2) 生徒が使用する教室には、手指用のアルコール消毒液を常備します。
- (3) 万が一発症したときのために、外出したときに誰とどこであったかを記録するよう指導します。